P-1000 ファームウエア Ver.2.20 バージョンアップのご案内

- 1. P-1000 のファームウェアをバージョンアップする前に
- 2. Ver.2.20 の内容について
- 3. ファームウェアの書き換え手順

エプソン販売株式会社

1. P-1000 のファームウェアをバージョンアップする前に

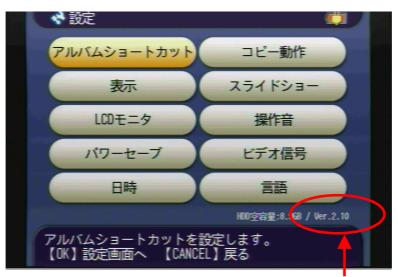
P-1000 のファームウェアをバージョンアップする前に以下の点をご確認ください。

【該当機種】

この手順書は P-1000 のファームウェア Ver.2.10 を Ver2.20 にアップデートするものです。アップデート 可能な対象機種は、P-1000 設定画面の右下のバージョンが「Ver.2.10」と表示されているものになります。
※1

「Ver.2.00」と表示されているものについては、2004年12月15日(水)までに無償バージョンアップをご利用頂き「Ver.2.10」にバージョンアップしてから、本作業を行ってください。 (http://www.i-love-epson.co.jp/information/031205_p1000.htm)

※1 無償バージョンアップ (http://www.i-love-epson.co.jp/information/031205_p1000.htm)を行ったP-1000のファームウェアバージョンは「Ver.2.10」となっています。P-1000設定画面よりご確認下さい。



ここで Ver.が確認できます。

【P-1000 ファームウェアのご利用に関するご注意】

ファームウェアアップデートはお客様の自己責任で行って頂く作業になります。アップデートは必ず「3.ファームウェアの書き換え手順」に従い行ってください。正しい手順に従いアップデートを行った場合、アップデートに失敗することはありませんが、何らかの要因(電池切れなど)でアップデートに失敗した場合、修理は有償とさせて頂いておりますのでご了承下さい。

2. Ver. 2.20 の内容について

●RAW データ簡易表示機能

デジタルカメラで撮影した RAW データの簡易表示機能に対応しました。下記のデジタルカメラの RAW データのサムネイル/スクリーンネイル*を表示することができます。

※RAW フォーマットで撮影された画像を簡易的に表示するもので、RAW データそのものを表示するものではありません。

2004年7月現在

RAW データ簡易表示デジタルカメラ**1	
メーカー	機種
EPSON	R-D1 ^{**2}
Nikon	D1H/D1X/D100/D70 ^{*2} /D2H ^{*2}
Canon	下記の EOS Digital シリーズ
	D30/D60/10D/Kiss Digital/
	1D-Mark II ^{※2}

※1 対応デジタルカメラの最新情報については、エプソンのホームページ

(http://www.i-love-epson.co.jp)でご確認ください。

※2 Ver. 2.20 にて新たに対応となりました。

なお、RAW データは簡易表示となるため、本製品を使って印刷をすることはできません。また、下記の機能には対応していません。

- ・アルバムへのコピー
- ・フォルダのアイコンにする
- ・スライドショーでの表示
- •写真情報の表示

●JPEG 画像の最大再生可能サイズを拡大

JPEG 画像の最大再生可能サイズを 850 万画素相当(3504×2544 ピクセル)まで拡大しました。

- ※アルバム登録、追加後の、写真を「回転する」機能には対応していません。
- ※PhotoPC DIRECT PRINT による印刷は対応していません。

●EPSON F-3200(2004 年 8 月下旬発売予定)で保存した TIFF 画像のサムネイル表示に対応

EPSON F-3200 の「スキャン&メモリ」で保存した TIFF 画像のサムネイル表示に対応しました。

- P-1000 の画面にサムネイルを表示し、画像を確認できます。
- ※TIFF 画像の全画面表示はできません(JPEG 画像の全画面表示は可能です)。
- ※「プロフェッショナルラボ」モードにて作成された TIFF 画像はサムネイルを持たないため、サムネイルを表示できません。

3. ファームウェアの書き換え手順

3.1 用意するもの

- ・エプソンホームページよりダウンロードされたファームウェアのデータ
- ・PCMCIA 準拠スロット付き Windows パソコンまたは Macintosh、及びコンパクトフラッシュカードアダプタ 、 あるいは、コンパクトフラッシュカードリーダ及びコンパクトフラッシュカードリーダの接続できる Windows パソコンまたは Macintosh
- ・フル充電されたバッテリ
- ·AC アダプタ・コード
- ・ファームウェアを入れ替えたい P-1000 本体
- ・書き換えファームウェアを入れる 8MB 以上の空き容量のあるコンパクトフラッシュカード(以下 CF カード)

3.2 アップデート作業の流れ

以下の手順でファームウェアのアップデート作業を行います。

手順(1) ファームウェアのダウンロード

手順(2) ファイルを解凍する

手順(3) CF カードへファームウェアをコピーする

手順(4) ファームウェアの書き換え方法

手順(1) ファームウェアのダウンロード

エプソンホームページのダウンロードページ

(http://www.i-love-epson.co.jp/download2/list/P-1000.html) よりファームウェアをダウンロードして下さい。

ダウンロードされるファイルは以下の通りです。

Windows XP/2000/Me/98 用: P1000220.exe
 Mac OS X v10.2/v10.3 用: P1000220.dmg
 Mac OS 8.6 ~ 9.x 用: P1000220.hgx

※お使いのパソコン、Macintosh の OS に合ったファイルをダウンロードしてください。ファイルは圧縮されていますので、解凍が必要になります。なお、どの OS をお使いの場合でも解凍されるファームウェアは同じです

手順(2) ファイルを解凍する

ダウンロードしたファイルをパソコン上で解凍します。

[Windows XP/2000/Me/98 の場合]

ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

ファイルが自動的に解凍され、「P1000220」というフォルダの中にファームウェアが生成されます。

[Mac OS X v10.2/v10.3 の場合]

ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

「P1000220」という名前で、ディスクイメージがマウントされます。

ディスクイメージをダブルクリックすると、ファームウェアの入ったウィンドウが開きます。

[Mac OS 8.6 ~ 9.x の場合]

ダウンロードしたファイルは BinHex 形式になっています。StuffIt や CompactPro を使用してデコードをします。

ダウンロードしたファイルをダブルクリックします。

「P1000220.sea」というファイルが生成されますので、さらにこのファイルをダブルクリックします。

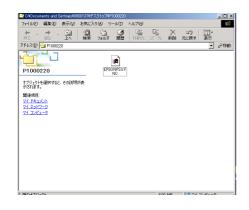
画面の指示に従い、順番に「Continue」「保存」「Quit」をクリックします。ファイルが解凍され、

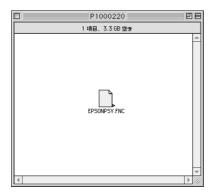
「P1000220」というフォルダの中にファームウェアが生成されます。

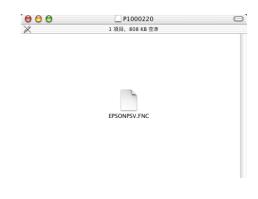
詳しい操作方法については、Stuffit や CompactPro のマニュアルをご覧ください。

- ※いずれの OS をお使いの場合も、解凍後は「EPSONPSV.FNC」というファームウェアのファイルが生成されます。
- ※ファイルの拡張子が表示されない設定になっている場合、拡張子は表示されません。

P1000220 フォルダ内に EPSONPSV.FNC というファイルがあることをご確認下さい。







Windows の場合

MacOS8/9 の場合

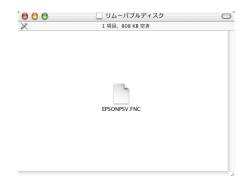
MacOS X の場合

手順(3) CF カードへファームウェアをコピーする

- ①ご使用のパソコンへ CF カードを挿入、またはカードリーダーにて接続して下さい。
- ②手順(2)で解凍したファイルのアイコン(EPSONPSV.fnc)を選択して、カードドライブのアイコンにドラッグして重ね、離します。(カードドライブのアイコンは、Windows ではマイコンピュータの中に、Macintoshではデスクトップにあります。)
- ③必ずメモリーカードの一番上の階層(ルートディレクトリ)にコピーしてください。メモリーカードの中にあるフォルダの中にコピーするとファームウェアの更新が正常に行えません。
- ③コピー後、CF のルートフォルダが以下の構成になっているか確認してください。必要のないファイルやフォルダは削除して下さい。







Windows の場合

MacOS8/9 の場合

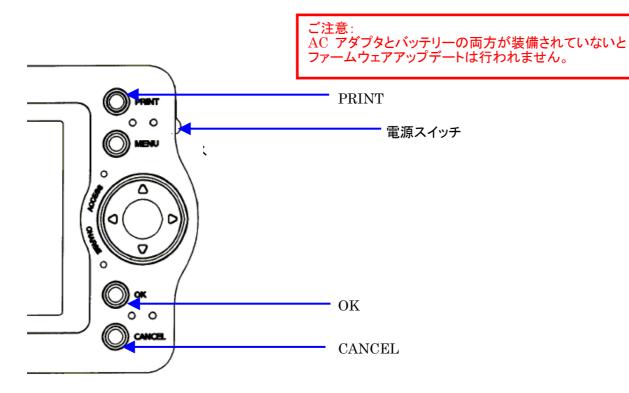
MacOS X の場合

EPSONPSV.FNC : 本体ファーム

④CF カードを取り出して下さい。取り出しする際は各パソコンの取扱説明書をご参照下さい。

手順(4) ファームウェアの書き換え方法

- ①P-1000 本体に **AC アダプタを挿し、フル充電のバッテリーを入れてください。**バッテリー残量が少ない場合はフル充電後にファームウェアアップデート作業を行って下さい。
- ②P-1000 の電源を OFF にして、P-1000 の CF スロットに「手順(3)」でデータコピーした CF を挿入して下さい。
- ③「PRINT」「OK」「CANCEL」ボタンを同時に押し続けながら、本体の電源を入れて下さい。



④EPSON ロゴが出てしばらく(約 5 秒程度)すると"ピッ"とブザー音が鳴るので各ボタンから指を離して下さい。(音が鳴らずに、メインメニューが表示されてしまった場合は、電源を落として再度手順③から実行して下さい。)

その後、しばらく(約20~30秒程)すると以下のメッセージが表示されます。

ファームウエアをアップデート中です。終了 するまで絶対に電源をオフにしないで下さい。 現在のファームウエアのバージョン:2.10 読み込み中のファームウエアのバージョン:2.20

> ご注意: ファームアップデート中に電源を落とさない様ご注 意下さい。

④しばらくするとファームアップデートが終了して自動的に再起動します。 「メインメニュー」⇒「設定」画面にて Ver2.20 となっている事を確認して下さい。 ファームウェアのバージョンアップのご案内は以上です。